

令和5年11月12日執行 **福島市選挙区**
福島県議会議員一般選挙選挙公報
 福島県選挙管理委員会

福島の進化に挑戦!

渡辺てつや

は 県民に寄り添い「福島」の未来をつくります

安心・安全に暮らせる
福島をつくります

健康長寿=福島の実現に向けた
取り組みを進めます

世界に誇る福島ブランドの継承、
さらなる魅力化に取り組みます

地域を支える農商工・観光の
振興を目指します

つやちゃんねる! Youtubeチャンネル ホームページ X (Twitter) フェイスブック インスタグラム

渡辺てつや プロフィール

■昭和51年8月10日川俣町生まれ
平成7年3月学法福島高等学校
普通科卒業／平成11年3月福島
大学経済学部卒業
平成11年4月福島民友新聞社入
社、いわき支社報道部長、本社
報道部次長(県政キャップ)など
報道の最前線で活躍し平成31
年3月退社
令和元年11月福島県議会議員
初当選
■現職/県議会商労文教常任委員
会副委員長/自民党福島県連政
調副会長



自由民主党 公認
て渡
つ辺
や 47歳

働く人が報われる社会と、県民生活の向上を目指します!

PROFILE

経歴
 ●福島県立安達高等学校卒業
 ●日本電信電話公社(現NTT東日本)
 ●NTT労働組合福島県支部
 ●花園直轄分会長
 ●連合福島福島地区連合会副議長
 ●南台小学校PTA会長
 ●渡利中学校PTA会長

現職
 ●福島県議会議員(4期)
 ●立憲民主党福島県連合会 幹事長
 ●情報労連福島県協議会 特別幹事

「復興・創生」の着実な実行

- 東日本大震災、度重なる自然災害からの着実な復興と原発事故からの克服。
- 県民に寄り添い「シンカ」が実感できる魅力ある福島の創造。
- 観光の振興、イノベーション推進による新たな福島の創造。

「人口減少対策」の充実

- 妊娠前、妊娠時、産後と切れ目のない支援の充実。
- 多様な教育環境の整備と子育てしやすい環境の推進。
- 高齢者が健康で生きがいもてる社会の推進。

「地方活性化」の推進

- 地域経済の充実と雇用の確保に努めDXを活用した地域の発展。
- 物価高に対する支援の拡充と未来を担う人材育成の充実。
- 地方分権の確立と透明性のある公正な社会の実現。

立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

政策

「安全で安心な福島」の創造

- 医療・福祉の充実と障がい者が生活しやすい環境整備の実現。
- 原発に依存しない再生可能エネルギーの推進とカーボンニュートラルの推進。
- 災害に強い県土づくりと防災、減災の推進。

「豊かな自然・ふくしま」の魅力

- ふくしまの豊かな自然の保持と魅力あるふくしまの国内外への発信。
- 人や自然環境にやさしいふくしまの創造。
- 鳥獣被害の減少と農林水業の発展の推進。

福島
の未来を
切り拓く!!



立憲民主党公認
高橋秀樹 ひでき
 58才

37歳の「安心して暮らせる福島」 挑戦 「いきいきと働ける福島」のために

暮らしと地域に根ざした、市民と働く人が主人公の県政をめざします。

■安心の医療と福祉のため、医療・介護職場の処遇改善に力をつくします。

■仕事に密着した子育て環境と、ゆきとどいた教育体制づくりに努めます。

■雇用創出や農業政策により、若者が定住できる地域社会をめざします。

■自然災害から命と暮らしを守るため、危険個所の改修を優先します。

■再エネの推進と原発に頼らない社会の大切さを福島から発信します。

■県や市の体制を充実し、暮らしと福祉の向上につなげます。



半沢
 ゆうすけ (立憲公認)

この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま印刷したものです。
 候補者等が選挙公報を印刷して頒布すること等は、選挙運動用文書図画の規制等の規定に抵触するおそれがあります。

令和5年11月12日執行

福島市選挙区

福島県議会議員一般選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

STOP!! 物価高

教育・人づくり

子どもたちの心のケアのためにスクールカウンセラー相談体制の充実、学力向上と教員多忙化解消への取組、学校図書館の充実など子どもたちが元気に学べる環境づくりに努めます。また、故郷の歴史や地理を学ぶ「地元学」を推進し福島の誇りを守ります。

観光・農業立県

フルーツラインの充実による「ブランド化」と飯坂・土湯・高湯温泉を融合させて「ふくしまの魅力と実の力」として全国に発信します。福島が修学旅行や海外からの旅行先となる「観光立県」を目指します。

福祉・医療の再構築

新型コロナや大災害に対応できる地域医療の充実に努めます。医師・看護師・リハビリスタッフなどの医療従事者を確保し、介護の担い手育成や継続従事に力を入れます。発達障がい児や認知症の方を支援する仕組みを充実させます。

大震災から12年。福島県は復興への道を歩んでいます。しかし、相次ぐ災害、コロナ禍、物価高騰と、度重なる逆風は県民の暮らしに大きな影響を及ぼしています。また、若年層の流出による人口減少、経済活動への支援、介護・医療の人材確保、農林業の振興、子どもたちの教育など、本県には克服すべき多くの課題が存在します。その解決のために、おおば秀樹は一歩一歩、ひとつずつ着実に前に進めて参ります。

略歴

- 昭和44年11月7日生まれ 53歳
- 駒沢大学大学院経営学修士課程修了
- 松下政経塾員 ●福島市議会議員
- 参議院議員金子恵美 公設第一秘書
- 福島リハビリライオンズクラブ会長

家族

- 妻・康子 (旧姓 上野) 福島市出身 (済生会福島総合病院 薬剤師)

現職

- 福島県議会 県民連合議員会 政策調査副会長
- NPO法人 子ども未来クラブ 理事長
- 福島市消防団 第16分団 機関員
- UAゼンセン福島県支部 政治顧問
- (公社)福島県私学振興会 理事
- FMポコ ラジオパーソナリティ
- 吉井田地区体育協会 会長



おおばの決意

無所属 秀樹 おおば

全力、ふくしま創生! 世界に輝くふくしまの未来へ。



自由民主党 佐藤 57歳 まさひろ

地域力アップ

私たちが誇る、ひとやモノを引きつけ価値の創造が連鎖し、持続的に発展することのできる魅力ある地域へ。

産業力アップ

国際研究教育機構の効果が広く波及し、地域を支える産業との融合や地域の人材の活躍により付加価値の高い産業を創出する地域へ。

教育力アップ

子どもたちをはじめ多様な人たちが夢を描き、その実現に向けて挑戦する力を養う質の高い教育を受けることのできる地域へ。

安心力アップ

災害に強く、子育てへの支援や必要な医療を受けることができ、誰もが安心して活躍することのできる地域へ。

ふくしまの価値と競争力を創りだしましょう。

主役はみなさんです!

皆さんが輝く街へ。福島県の価値と競争力を創り出しましょう!

福島県議会議員一般選挙

投票日

11月12日(日)

福島県選挙管理委員会・
福島県明るい選挙推進協議会



この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま印刷したものです。候補者等が選挙公報を印刷して頒布すること等は、選挙運動用文書図画の規制等の規定に抵触するおそれがあります。

令和5年11月12日執行 **福島市選挙区**
福島県議会議員一般選挙選挙公報
 福島県選挙管理委員会

全国3位の県財政で **物価高騰から暮らしを守る**

【略歴】1952年生まれ。県立総合衛生学院看護学科卒。●県立飯坂リハビリ病院・福島医療生協の看護師を経て、1979年福島市初の女性市議となり7期務める。●2011年県議となり現在3期。

子育て支援4つのゼロ

県が半額補助して **給食費ゼロ**
 東北で保護者負担は福島県だけ
高校生タブレット負担ゼロ
 3歳未満の **保育料ゼロ** 18歳までの **国保均等割ゼロ**
 県予算(1兆3382億円)の0.8%でできます

●電気料金高騰へ直接支援を
 ●農業守る、飼料・肥料代補助

高齢者に安心を

ももりん **シルバーパス継続タクシー運賃補助**
 ●国保・介護保険の負担軽減
 ●補聴器購入補助

若者に希望を

医療・福祉・保育など **ケア労働者の待遇改善**
 大企業の内部留保に課税し中小企業を支援 **最低賃金^{時給}1500円**
 ●返済不要の奨学金拡充

原発ゼロ・再エネ・省エネで気候危機止める



日本共産党
宮本しづえ

海洋放出中止、岸田政権ノ一の1票を宮本しづえに

いとうが立つ! 未来をつくる
確かなチカラ vision 公約 3つのお約束

プロフィール

1970年10月5日/福島県伊達市保原町生まれ(53歳)

上保原小学校・保原中学校・県立福島高校・創価大学法学部法律学科卒業/大東証券(現みずほ証券)を経て、衆議院議員田端正広公設第二秘書・同第一秘書・衆議院議員竹内譲政策担当秘書として国会で21年間活躍/2015年11月福島県議会議員初当選/現在2期目/福祉公安委員長等を歴任

■公明党福島県本部幹事長
 ◆前福祉公安委員長
 ◆ふくしま次世代航空戦略推進協議会アドバイザー
 ◆宇宙エレベーター協会正会員

《趣味》 読書(歴史小説)・詩吟
 《特技》 剣道初段・アーチェリー
 《家族構成》妻と一男一女・犬1匹

1. 県民の命を守る!
 2. 動物愛護立県に!
 3. 次世代産業創出!

後援会事務所/〒960-8253 福島市泉字八幡8-2
 E-mail: ito399@gmail.com http://ito-tatsuya.jp/
 Phone: 024-563-4808 FAX: 024-563-4809



達也 **いとう**
 公明党 たつや 53歳

各投票所の投票できる時間は、次のとおりです。

■当日投票所

市町村名	全投票所数	投票所数	開始時刻	閉鎖時刻
福島市	81	7 投票区	7:00	18:00
		74 投票区	7:00	20:00

■期日前投票所、不在者投票所

原則として
8:30 から 20:00 まで
 ※一部、異なる場合があります。

詳しくは、福島市選挙管理委員会にお問い合わせください。

☎ 024-525-3777

この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま印刷したものです。
 候補者等が選挙公報を印刷して頒布すること等は、選挙運動用文書図画の規制等の規定に抵触するおそれがあります。

令和5年11月12日執行
福島県議会議員一般選挙選挙公報
 福島県選挙管理委員会



にしやま
な お とし
尚利

子供の声が響く。
 若者が夢を持って生きる。
 お年寄りが生きがいを持
 持って喜ぶ。



**日本一、「住んでよかった」
 「生まれてよかった」
 福島を創ります。**

にしやま尚利のお約束

- 活気あふれる県都・福島を築きます。
- 未来を担う子供たちをしっかりと守り育てます。
- 女性が活躍できる場と機会を広げます。
- 高齢者の社会参加を進めます。
- 全国に誇れる豊かな農林業を育てます。
- 医療の充実を進めて、安心で健やかなくらしを支えます。



〈にしやま尚利プロフィール〉
 ■1965年(昭和40年)2月26日
 土湯温泉町に生まれる。土湯の人
 情豊かな温泉町で幼少期を過ごす。
 実家はラーメン屋。
 ■市立土湯小学校・西信中学校、県
 立福島東高(第一期生)を経て法
 政大学経済学部を卒業。
 ■木下工務店で宅地建物取引主任者
 として9年間住宅不動産営業に携

わる。
 ■平成8年5月帰郷。白河で代議士
 の秘書として政治の基礎を学ぶ。
 ■平成11年福島市議会議員(1期)・
 平成15年福島県議会議員(4期)
 を務める。
 ■母、妻、子供3人(20才・17才・15才
 と6人暮らし)。
 ■趣味 テニス、詩吟、阿波踊り
 ■座右の銘 未見の我

一人ひとりに優しく、強い福島へ!!

ほんだ憲孝は、ほん気だ

- | | |
|--------------------------|-----------------------------|
| 1 燃料高・電気高・物価高への対策 | 6 豊かな農林水産の振興 |
| 2 気候変動・大規模災害への対応 | 7 観光・通年交流人口の拡大と
移住・定住の促進 |
| 3 子育てしやすい環境づくりと
教育の充実 | 8 優しく、差別のない共生社会の実現 |
| 4 健康と医療体制の充実 | 9 若者がチャレンジできる環境 |
| 5 中小企業の活性化 | 10 クリーンなエネルギーの推進 |

「福島に住んで良かった」と誰もが心から思える
 ようなふるさとを残すことが、私たちに課せられた
 使命です。
 新たな時代をつくるのは、ふくしまを愛する私たち
 です。皆さまと手を取り合って、さらなるふくしま
 の発展のため、県や国を動かすこの先の未来を切り
 拓いて参ります。



自由民主党公認
ほんだ
のりたか
憲孝
 (48歳)

福島県議会議員一般選挙

投票日

11月12日(日)

福島県選挙管理委員会・
 福島県明るい選挙推進協議会



この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま印刷したものです。
 候補者等が選挙公報を印刷して頒布すること等は、選挙運動用文書図画の規制等の規定に抵触するおそれがあります。